

第1回 桐生市学校規模等適正化相生・川内地域協議会 議事録

○日 時 令和7年10月16日（木）午後2時～午後2時42分

○場 所 桐生市教育センター 4階 401会議室

○出席者

【桐生市学校規模等適正化相生・川内地域協議会】6名

会長	中村 清
副会長	田村 光市
委員	小川 利浩
委員	豊田 英信
委員	大屋 昌太
委員	塙野 文男

【桐生市教育委員会】9名

《事務局》

教育部長	森 広一
教育部参事	渡邊 真宏
教育部総務課長	峯岸 孝徳
教育部学校教育課長	須藤 英隆
教育部教育環境課長	糸井 広江
教育部教育環境課教育未来係長	千葉 敦弘
教育部教育環境課教育未来係	新井 広明
教育部教育環境課教育未来係	若井 寿樹
教育部教育環境課教育未来係	四分一 勝

【傍聴者】 5名

【報道機関】 1社

○議事の大要

1 開 会 [開始：午後 2 時 00 分]

2 自己紹介

- ・委員自己紹介

3 会長及び副会長の選出

- ・委員の互選により、会長に中村清委員、副会長に田村光市委員を選出。

4 議 題

- ・議事に入る前に、事務局から、過半数以上の委員の出席により、会議が成立することを報告。
- ・議事進行は、桐生市学校規模等適正化中学校区検討委員会及び地域協議会設置要綱第8条及び第14条の規定により、会長が議長を務める。

(1) 統合に関する検討事項（学校適正配置の方向性）について

- ・意見や質疑応答は、以下のとおり。

発 言 者	発 言 内 容
議長（会長）	<p>それではしばらくの間、議長を務めさせていただきます。議事がスムーズに行われますよう、皆さんのご協力をお願いしまして、早速議事に入らせていただきます。</p> <p>本日は、統合に関する検討事項について、委員の皆様にご協議いただきたいと思います。これまで5回の検討委員会において、各中学校区で様々なご意見が出されたことだと思います。はじめに、統合ケース案について、検討委員会で集約していただいたご意見を順番に報告いただき、その後、中学校区の報告内容に関して、意見交換及び質疑応答を行いたいと思います。</p> <p>また、検討委員会後に、各所属団体等から意見等を吸い上げていただいている場合には、それらについてもご発言をお願いいたします。それでは、検討委員会資料18「学校統合に関する検討事項について」の6ページから7ページ及び資料19の「第5回検討委員会の各中学校区の意見一覧」をご覧いただき、相生・川内中学校区における小学校の方向性について、中学校区ごとにご発言をいただきたいと思います。</p> <p>最初に、他の中学校区のご意見をお聞きし、質問やご意見等がございましたら、全ての中学校区の皆様のご発言、ご意見等をいただいた後に、挙手をお願いしたいと思います。</p> <p>それではまず、相生中学校区から相生小、天沼小について、委員からよろしくお願ひします。</p>
委員	相生中学校区においては、ご存じのとおり相生小、天沼小の2校があるわけですけれども、現在、児童数は減少傾向にございまして、今回のこの地域協議会における統合につきましても、相生中学校区としては、相生小と天沼

発言者	発言内容
	<p>小を統合するのはやむを得ないのではないかという意見ですが、これについては紆余曲折があり、当初は一つに統合した方が良いのではないかという意見はあまりありませんでした。</p> <p>この際、将来を見据えて、統合ということを目指して、よりよい学校生活が送れるように、地域社会も協力していくという雰囲気で進んでおります。そして、今回の大きな課題としまして、川内小も一緒にどうでしょうかというテーマになったわけでございます。</p> <p>経過としましては、私どもはこのケースを見させていただいて、①のケースにつきましては、これからのことを考えた場合、統合までの期間が十分にあり、じっくりと検討できる案であると思いました。②のケースにつきましては、「検討委員会だより」の第5号に載っていますが、令和10年度に相生小と川内小が1回目の統合をするという案だったわけですが、この案につきましては、統合までの期間も短く、いろいろな意味で理解を得るのは難しいという意見がありました。そういう意味では、3小学校が一緒になるという案があったことは、良かったのではないかと思っています。</p> <p>そして、今回出されたケース③につきましては、川内小を現状維持として、資料20のとおり、相生小と天沼小が13年度から統合するという案が出されました。この三つの案について、これから私たちは協議をしていくことになると理解しております。どうぞよろしくお願ひいたします。</p>
議長（会長）	<p>それでは次に、川内中学校区の川内小について、委員よろしくお願いします。</p>
委員	<p>川内中学校区の小学校については、現時点では、ケース①、ケース②に関して、どちらも選択しないということが現状であります。理由としては、資料を見ますと、相生小を校舎として使用する方が、地理的には中心ということもあり、自然ということは重々納得していますが、どうしても川内という子供たちが学ぶ教育環境を見捨てられないというのが、正直なところでございます。</p> <p>また、駐車場などの問題があると感じました。川内も非常に広い地域ですので、相生小まで車で行くこともありますし、スクールバスが出るにしても改善していかないと厳しいと思う点がございます。</p> <p>その他に、川内地区に小学校がなくなってしまったときに、川内地区の保育園に預けることが非常に厳しくなるという意見もありました。小学校や中学校がなくなるということは、地域として大きな問題があるということで、今の時点で選択しなかった理由です。</p> <p>そして、このケース③ですが、第5回検討委員会の資料には、選択肢としてケース①と②しかありませんでしたが、その場合、川内地区としての選択肢がないということで、今回ケース③を盛り込んでいただきました。希望した理由というのは、先ほど選択しなかった理由と重複してしまう部分もあると思いますが、川内小の持つ教育環境をなくして良いのかどうかということ</p>

発言者	発言内容
	が大きいと思います。そういう経緯で、この川内の環境も検討材料の一つにしていただきたいということでお願いしています。
議長（会長）	ありがとうございました。この件に関しましては、追加資料がありますので、資料について、事務局から説明をお願いしたいと思います。説明後に、これまでの意見や資料等も参考にしながら、委員の皆様からのご意見をいただければと思います。事務局、お願ひします。

- ・資料 20 の小学校ケース③について、事務局から概要説明。
- ・意見や質疑応答は、以下のとおり。

発言者	発言内容
議長（会長）	ありがとうございました。資料 19 を見ますと、小学校の統合について焦点となるのは、川内小学校を残すかどうかであるように思います。相生中学校区では、準備期間も十分にとれ、児童にとっても負担が少ない 1 回での 3 校統合となるケース①が望ましいという意見がありました。川内中学校区では、ケース①、②の他に、川内小を残すケース③も含め、地域協議会で学校統合の方向性について協議が必要という意見がありました。それらについて意見交換ができると、今後の方向性について協議が進むと思われますが、いかがでしょうか。
委員	【特になし】
議長（会長）	それでは次に、中学校の統合についてですが、焦点となるのは、中学校の統合場所、中学校の統合時期ではないかと思います。相生中学校区検討委員会から、統合の時期についてケース①の令和 10 年度では、統合までの準備期間として、少し短いのではないか。また、小学校と中学校の統合のタイミングは合わせた方が良いので、小学校のケース①の統合時期である令和 13 年度に統合するのが良いのではないかと意見がありました。 議事録等を見ますと、川内中学校区検討委員会も、中学校については、部活動の面や専門教科の先生の配置等を考慮し、統合はやむを得ないとお考えのように思われます。 それらについて意見交換ができると、今後の方向性について議論が進むと思われますが、どなたか意見がございましょうか。
委員	【特になし】
議長（会長）	それぞれの中学校区に事情や背景があり、地域のこと、学校のこと、児童生徒のことを考えた結果、合意点を見出すことが難しい事項もあると思います。 しかしながら、本会議の趣旨でもありますように、子供たちにとってより良い教育活動を実現するという目的を達成するため、この会議で相生・川内中学校区における一定の方向性を決めていく必要があると考えております。

発言者	発言内容
	<p>委員の皆様におかれましては、例えば、この部分はどうしても中学校区として譲れないけれども、この部分は検討して譲歩できるかもしれない、そういう部分をお考えいただければと思います。</p> <p>各中学校区にとって、お互いの着地点を見出していなければと思いますので、何かご意見等があればお聞かせいただきたいと思います。委員、お願いします。</p>
委員	<p>小学校についてですが、小学校のPTAの会長の立場として、ここに居るわけですけれども、保護者のご意見を聞かずして私の立場はありませんので、私の方から全保護者に対してアンケートをとっており、アンケート結果は、一昨日締め切らせていただいたところです。第6回川内中学校区検討委員会で、委員の皆さんに報告をしまして、次回の相生・川内の地域協議会で報告させていただく予定であります。</p> <p>先ほどの経緯についての説明の中では、お話をていませんでしたが、5回の検討委員会の1回目から参加させていただいていますが、川内地区の住民の方が、子供たちのことを思っていただき、地元愛がものすごくあることを改めて感じています。子供たちにとって、大人数で勉強するのが良いのか、川内の環境の方が良いのか、整理はついておりませんが、この会議にはフラットな状態で参加させていただいており、相生中学校区のお考えやご意見を参考にさせていただいて、次回の川内中学校区の検討委員会で協議し、最終的に判断したいと思っております。</p>
議長（会長）	委員、お願いします。
委員	<p>今のお話を伺いまして、相生中学校区としましては、川内の皆さんがこちらの方にお越しになるというような結論がもし出ましたならば、それはもう大歓迎です。本当に皆さんに大きな決断をして、こちらの方に来ていただいたと受け止めたいと思っております。</p>
議長（会長）	ありがとうございました。委員、いかがですか。
委員	<p>川内中のPTA会長をさせていただいていますが、資料19にあるとおり、生徒数が減少してきている中で、人間関係の形成など日々成長する時期を、少人数で固定された限られた人たちだけでいる中で、果たして成長にプラスになるのか、もちろんプラス面はあると思いますが、より人数が多い中にいる方が、プラスに働くことは多いのではないかと思っています。</p> <p>自分自身も川内で生まれ育ち、ずっと川内に住んでいますが、生活する環境や教育環境という部分は、すごく良いところだと思っています。自分の周りを見ても、横道に逸れる友達もいなかつたですし、それは川内の環境が良い意味で影響していると思っています。</p> <p>ただ、中学レベルで考えれば、部活動のことや体育祭、合唱コンクール、勉強面でもそうですが、専門の先生がいたりとかそういったことを考えると、統合も考えなければならない時期というか、生徒数の状況というか、桐生市</p>

発言者	発言内容
	<p>全体の問題かもしれません、子供の数が減っているということを考えると、統合も仕方ないのかとは思っております。</p> <p>小学校と中学校のどちらかを残したいとなると、第16区で話もありましたが、黒保根学園のように一貫校という意見も出ました。自分自身も、子供にとってどちらが良いかというのは、正直わからないところもあります。自分の意見としては、まとまっていますが、ただ地域には学校を残したいという思いは強くあります。</p>
議長（会長）	ありがとうございました。委員、いかがですか。
委員	<p>川内中学校区の立場で考えたときに、自分の育った地域の学校がなくなるというのは、確かに大きな決断であると思います。あとは子供のことが最優先になれば良いのかと思います。中学校は、統合の方向で進んでいるようですが、川内は小学校を残したいということで、その選択も理解できます。</p> <p>ただ、個人的な意見ですが、相生と川内の小学校が、全く別々に6年間過ごした後に、中学校で統合して一緒になったときに、川内と相生の子供たちの人数が違う状態で、中学の3年間、お互いを良く知らない環境になるわけです。中学校は、受験もありますし、精神的なストレスなどが場合によっては出てしまうのではないかとの懸念があります。それであるならば、小学生のうちから一緒に過ごす方が、9年間一緒に過ごせるので、友達も沢山できるというような環境が整えられるのかなとは思っています。個人的な意見ですので、一つの参考にしていただければと思います。</p>
議長（会長）	ありがとうございました。委員、お願ひします。
委員	<p>今のお話の件ですが、当初、川内中学校区では、小中一貫校という話が結構出ていました。いわゆる中1ギャップというのは、あると思います。ただ、小学校では、蛍に関しても川内小の子供たちは大きく関わっている部分もあるって、そういう環境は、ぜひ子供のうちに経験させてあげたいという親としての思いもあります。どこまで今の子供たちが中1ギャップに対応できるのか、僕たちの時代というのは、それが当たり前で、胃が痛くなったり、学校に行きづらいということは、正直あったと記憶しております。確かに、そのことに関しては、委員がおっしゃるようなことは感じております。そういうことも含めて、川内中学校区検討委員会で協議したいと思っております。ありがとうございます。</p>
議長（会長）	ありがとうございます。他によろしいでしょうか。委員、お願ひします。
委員	<p>これは手続きの話ですが、小学校と中学校が場合によっては、別々の時期に動いていくこともあります。前回の相生中学校区の検討委員会の中でも、お話をさせていただきましたが、在校生だけでなく、これから入ってくる新入生、あるいは地域社会の関係者など、学校というのは、いろいろな方が関与しているところでございますので、一緒の時期の統合が良いという意見を述べさせていただいております。その点については、教育委員会の方で統合時期を改めて考えていただき、別々の統合時期でも良いのだというこ</p>

発言者	発言内容
	とであれば、それはそれで問題ないと思いましたので、発言させていただきました。
議長（会長）	<p>ありがとうございました。他は大丈夫でしょうか。それでは出尽くしたようありますので、本日委員の皆様からいただいたご意見等を整理しまして、次回の会議で改めて協議していただくことによろしいでしょうか。</p> <p>それでは委員の皆様には、第6回中学校区検討委員会やそれぞれの所属する団体に本日の会議内容をお伝えいただき、ご意見を集約していただきたいと思います。次回の第2回の地域協議会では、集約していただいたご意見などを基に、相生・川内地域の方向性について協議をしたいと思います。</p> <p>その他、委員の皆様から全体を通して何かご意見等がございましたら、举手をお願いしたいと思います。ないようですので、それでは、本日予定しておりました議事は以上になります。ここで議長の任を解かせていただきます。皆様、ご協力ありがとうございました。</p>

5 その他

6 閉会 [終了：午後2時42分]